



通学方法

- 茨城交通バス 石塚車庫下車徒歩10分
 - スクールバス(本校昇降口前発着)

朝	水戸駅北口7番乗場	7時30分発
	赤塚駅北口2番乗場	7時32分発
夕	水戸駅行 本校昇降口	16時55分発
		17時34分発
	赤塚駅行 本校昇降口	17時46分発
- ※本校へのバス通学者にはバス定期代の一部が後援会から補助されます。



平成29年4月から運行が開始された赤塚駅発
双葉台経由のスクールバス



 **Mito Sakuranomaki JOHOKU**
茨城県立
水戸桜ノ牧高等学校 常北校

〒311-4306茨城県東茨城郡城里町春園1634
TEL.029-288-2028/FAX.029-288-4969
✉ E-mail:koho@johoku-h.ibk.ed.jp
🌐 URL:http://www.johoku-h.ibk.ed.jp



茨城県立
水戸桜ノ牧高等学校 常北校
2024 学校案内



至誠 勤勉 協和
「sincerity」「diligence」「consonance」



- Enjoy Your School Life! -

校訓／至誠・勤勉・協和

水戸桜ノ牧高等学校常北校へようこそ！

本校は、「至誠・勤勉・協和」の校訓のもと、教職員・生徒・保護者が一丸となって学校づくりに励んでいます。少人数授業や習熟度別授業、一人一人の進路希望に合わせたキャリア教育などに力を入れており、皆さんの基礎学力向上と進路実現を目指します。

また、ツール・ド・常北や英会話宿泊研修、文化祭である春園祭などの魅力的な学校行事のほか、地元企業でのインターンシップや城里町・常磐大学・本校が協働して地域の活性化を目指す連携プロジェクトなどを通して、皆さんの能力と可能性を育てます。

皆さんの成長を促し、一人一人が輝く学校づくりを展開している常北校で、是非あなたの力を発揮してみませんか。

沿革

昭和25年 4月	県立水戸農業高等学校石塚分校(定時制)として開校
昭和34年 4月	全日制普通科設置 定時制農業科募集停止
昭和38年 3月	石塚分校最後の卒業式
昭和38年 4月	県立常北高等学校開校
昭和60年 4月	文部省より勤労体験学習推進校に指定(2年間)
平成 6年 4月	ブレザー型制服採用
平成24年10月	創立50周年記念式典挙行
平成25年 3月	常北高校最後の卒業式
平成25年 4月	県立水戸桜ノ牧高等学校常北校開校
令和 4年 4月	新制服の採用
令和 4年 6月	常北校開校10周年記念式典挙行



あなたの可能性を高める

「常北キャリアアッププログラム」

社会で生きる力を育成するため、コミュニケーション能力や思いやり、国際感覚と起業家精神を培う様々な教育を行っています。

1.いのちの出前講座



妊娠の経過や出産時の様子、子育ての大変さや喜びなどの貴重な話を聞いて、いのちの大切さを学びます。

2.コミュニケーション演習



探究的なグループ活動を通して場に応じた聞き方・話し方を身に付けます。

3.英会話宿泊研修



仲間と宿泊をしながら、外国人講師のもとで英語活用力を高めます。

4.高大官連携プロジェクト



城里町や常磐大学と連携して地域活性化プランを立て、企画力やプレゼンテーション力を高めます。

教育課程

一人一人を大切に、わかりやすい授業

朝読・朝トレ、習熟度別少人数授業の実施などを通して基礎学力を育成します。3年時には生徒一人一人の希望・適性に応じて履修科目を選択し、進路実現を支援します。

〈進学希望者向けコース〉

数学Bおよび論理・表現Ⅱ選択で、英数の授業時間を多くして大学や短大・専門学校・公務員などの合格を目指します。

〈就職希望者向けコース〉

ファッション造形基礎および情報Ⅱ選択で、実務的な能力を身につけながら各種資格の取得も目指します。

学年	科目(単位)	現代の国語(2)	言語文化(2)	公共(3)	数学Ⅰ(4)	地学基礎(3)	体育(3)	保健(1)	音楽Ⅰ(2)	英語コミュニケーションⅠ(4)	家庭総合(2)	情報Ⅰ(2)	道徳(1)	
1年生														
2年生		文学国語(2)	国語表現(2)	地理総合(3)	歴史総合(2)	数学A(3)	化学基礎(4)	体育(3)	保健(1)	音楽Ⅱ(2)	英語コミュニケーションⅡ(2)	論理・表現Ⅰ(2)	家庭総合(2)	総合(1)
3年生	科目(単位)	文学国語(2)	国語表現(2)	選択科目 日本史探究(5)	数学Ⅱ(4)	生物基礎(4)	体育(3)	英語コミュニケーションⅡ(3)	選択科目 数学B(2)	選択科目 論理・表現Ⅱ(3)	家庭総合(2)	情報Ⅱ(3)	総合(1)	
				選択科目 世界史探究(5)					選択科目 ファッション造形基礎(2)	選択科目 情報Ⅱ(3)				

少人数教育を活かし、生徒一人一人の希望と適性に配慮した、個別最適なキャリア教育を行っています。
過去5年間において、進学希望者は進路決定率100%を継続中であり、就職希望者も高い進路決定率を達成しています。常北校は、以下のような取り組みを中心に進路指導に力を入れています。

学びの定着に堅実な対応

- 少人数制授業
- 習熟度別授業
- 朝の学習トレーニング
- 個別最適 ICT 活用

1 朝のトレーニング



英語・数学・国語の基礎学力を身につけて授業をサポートします。

個別最適な授業をフォロー

- 進路別課外実施
- 英会話宿泊研修
- 高大官連携 Project
- いのちの出前授業

2 進路ガイダンス



専門の講師を招いて、様々な活動に取り組みながら、卒業後の進路実現を目指します。

進路実現を全面的にサポート

- 進路ガイダンス
- 3年生進路講話
- 卒業生進路講話
- インターンシップ

3 進路相談会



希望する進路の実際を肌で感じる機会です。

4 3年生による進路講話



進路が決定した3年生の代表が、後輩たちに体験談を伝えます。

5 卒業生による進路講話



卒業生を講師として招き、進路決定に必要なことを伝えてくれます。

6 インターンシップ



2年生が夏休みに実際の企業現場に行き、職場体験を行います。

直近5年間の卒業生進路状況

主な進学先

- 【四年制大学】 常盤大学、国際武道大学
- 【短期大学】 常盤短期大学、茨城女子短期大学
- 【専修学校】 茨城県立農業大学校、茨城県立産業技術短期大学校、茨城県立産業技術短期大学校併設、水戸産業技術専門学校、アジア動物専門学校、いばらき中央福祉専門学校、茨城北西看護専門学校、大原簿記情報公務員専門学校、晃陽看護栄養専門学校、文化デザイナー学院、中川学園調理技術専門学校、水戸看護福祉専門学校、水戸経理専門学校、水戸電子専門学校、水戸日建工科専門学校、水戸ビューティカレッジ、リリーこども&スポーツ専門学校、日本工学院専門学校

主な就職先

- (株)アコーディア・ゴルフ、(株)アベックス、(株)イトウ、(株)カクライ、(株)カラフル、(株)川又感光社、(株)サイカイ引越センター、(株)サ戸国際ゴルフ倶楽部、(株)ヨークベニマル、(株)家具の八木沢、(株)国分電機、(株)小杉設美、(株)中川製作所 水戸工場、(公財)茨城県開発公社、(福)親愛会 ケアステーション梅寿園、(福)親愛会 ケアステーション城里、(福)親愛会 ケアステーション藤が原、(福)木犀会、(有)あおいとり、(有)エルベインターナショナル、(有)シン建設、(有)嶋原コンクリート
- (有)石川保商店、ALSOK茨城(株)、アイジー工業(株)、カバヤ食品(株)関東工場、常陸森紙業(株)、リスカ(株)水戸工場、金子金物(株)、軍司建築、佐川急便(株)、三共貨物自動車(株)、三甲(株)関東第三工場、大川精螺工業(株)水戸工場、日本ジフィー食品(株)、(株)アミノ[うまい脂助]、(株)コメリ、(株)レフィュー、陸上自衛隊

魅力がいっぱい！常北校の学校行事

恒例の伝統ある「ツール・ド・常北」をはじめとした多彩な学校行事で、皆さんの豊かな学校生活を応援します。



ツール・ド・常北

全校生が秋の景色を楽しみながら、全長約35kmのコースを自転車で駆け抜けます。



クラスマッチ

球技やリレー・オセロなど多彩な競技でクラスの団結力を競います。一人一人が活躍できる場です。



修学旅行(2年時)

3泊4日の修学旅行で、見聞を広め、仲間との思い出と親交を深めます。



校外HR(3年時)

仲間たちとの親睦を深め、卒業を間近に控えた最終学年の良き思い出に！

1・2年生が心のこもった催しを企画し、感謝の気持ちを伝えます。



3年生を送る会

歴代常北校生ナンバーワンの記録を更新すれば、本校の歴史にあなたの名前が残ります！



芸術鑑賞会



春園祭(文化祭)



体育祭



ギネス常北

春園祭(文化祭)・体育祭・芸術鑑賞会は3年に1度の開催になります。

JOHOKU 常北校年間スケジュール

年間スケジュール	4月 (Apr)	5月 (May)	6月 (Jun)	7月 (Jul)	9月 (Sep)	10月 (Oct)	11月 (Nov)	12月 (Dec)	1月 (Jan)	2月 (Feb)	3月 (Mar)
4月	● 始業式 ● 入学式 ● 新入生オリエンテーション ● 面談週間 ● ボランティアデー	● 生徒総会 ● 1学期中間テスト	● クラスマッチ ● 保護者面談 ● 卒業生進路講話 ● 1学期末テスト	● 7月	● 9月	● 10月	● 11月	● 12月	● 1月	● 2月	● 3月
	● 始業式 ● 入学式 ● 新入生オリエンテーション ● 面談週間 ● ボランティアデー	● 生徒総会 ● 1学期中間テスト	● クラスマッチ ● 保護者面談 ● 卒業生進路講話 ● 1学期末テスト	● 7月	● 9月	● 10月	● 11月	● 12月	● 1月	● 2月	● 3月
	● ツール・ド・常北 ● 防災講話		● 学校公開① ● 終業式 ● オフンスクール ● SNS講話		● 始業式 ● 朝トレコンクール① ● 就職試験開始(3年生) ● 2学期中間テスト	● ツール・ド・常北 ● 防災講話	● 学校公開② ● 2学期末テスト ● 春園祭・体育祭・芸術鑑賞会(それぞれ3年に1度実施)	● 生徒会役員選挙 ● 修学旅行(2年生) ● 校外HR(3年生) ● ギネス常北 ● 終業式	● 始業式 ● 朝トレコンクール② ● 英会話宿泊研修(1年生) ● AED講習会(2年生) ● 3年生を送る会	● 3年生による進路講話 ● 学年末テスト	● 卒業式 ● 修了式 ● 進路見学会(2年生)



仲間とともに全力で！
もうひとつのスクールライフ

多くの生徒が、さまざまな運動部と文化部で仲間との絆を感じながら熱くがんばっています。

文化部



パソコン部

運動部



卓球部



剣道部



ボクシング部



弓道部

直近5年間の部活動のおもな実績

ボクシング部

- 関東高校県予選
バンタム級優勝(関東大会出場)
ライトウェルター級優勝(関東大会出場)
ウェルター級優勝(関東大会出場)
ミドル級優勝(関東大会出場)
- 関東大会(神奈川)
ライトウェルター級第3位
- 関東大会(東京都)
ミドル級準優勝(全国高校総体出場)
- 全国高校県予選
バンタム級優勝(全国高校総体出場)
ライトウェルター級優勝(全国高校総体出場)
- 茨城県新人大会
ライトウェルター級優勝

- 国民体育大会(茨城)
ライトウェルター級出場
- 国民体育大会(栃木)
ミドル級出場

卓球部

- 関東高校卓球大会水戸地区予選会
男子団体ベスト16
男子シングルスベスト16(県大会出場)
男子ダブルスベスト16(県大会出場)
女子シングルスベスト16(県大会出場)
- 全国高校卓球大会水戸地区予選会
男子団体第5位
男子シングルスベスト16(県大会出場)

- 茨城県卓球選手権大会ジュニアの部
兼全日本卓球選手権大会ジュニアの部
水戸地区予選会

- 男子シングルス県大会出場
- 男子ダブルスベスト16(県大会出場)
- 女子シングルスベスト8(県大会出場)
- 水戸地区高校卓球新人(個人)戦大会
男子シングルス第3位
男子ダブルスベスト16
女子ダブルス第3位

弓道部

- 関東高等学校弓道大会茨城県予選会
出場(男女)
- 全国高等学校弓道大会茨城県予選会
出場(男女)

冬



夏



常北校の新制服

Winter Style

ブレザー/スラックスorスカート
Yシャツorボタンダウンorブラウス
ネクタイ

Summer Style

スラックスorスカート
本校指定ポロシャツ
(白・サックスブルーの2色)

常北校生からのメッセージ

message



生徒会長
吉田 光留さん(3年 常北中出身)

私が通う常北校は、各学年1クラスの小規模校です。全校生徒の人数は少ないですが、少ないからこそ学年の垣根を越えて仲を深めることができます。例えば、3年に1度の体育祭では、学年混合のチーム編成を行い、準備や練習を経ていく中で友好関係を築き、思い出を共有することで休みの日に遊ぶくらい仲良くなれます。さらに、常北校の生徒は皆礼儀正しく、廊下では誰に対しても「おはようございます」や、「こんにちは」と挨拶をすることができます。挨拶をすることは当たり前のように感じますが、当たり前だからこそ、生徒全員ができるように毎日心がけています。挨拶のおかげで、学校の雰囲気はとても良く、友達と仲が良くなるだけでなく先生たちとも気軽に話をするができます。このような環境だからこそ、いつでも先生に相談や雑談に行けるのだと思います。

また、常北校ではさまざまな学校行事を行っていることも魅力です。特に「ツール・ド・常北」というイベントは、全校生徒が自転車を使い約35kmのルートを走破するものです。学校周辺の豊かな自然に触れ、また苦楽を友達と過ごすことで一生の思い出になること間違いなしです。最後に勉強面については、先生方が優しく、熱心に教えてくれるため中学校の時苦手だった教科も高校では得意科目にすることができます。

このように常北校には、高校生活を楽しむための環境が整っています。少しでも興味のある人は、是非常北校に来てみてください。

message



小林 姫向さん(3年 桂中出身)

常北校は、1学年1クラスという小さな学校ですが、そんな常北校だからこそその魅力がたくさんあります。

まず、私が入学して1番初めに感じた魅力は、学校全体が常に元気で明るく、活気があるところです。活気のある学校は他にもたくさんあると思いますが、常北校は少人数・小規模でありながら学校行事やイベントには全力で挑み、そして楽しみ、真剣に向き合いながら取り組んでいます。この良さは学校生活においても発揮され、授業や部活動においてもメリハリを持って、何事にも楽しみ、全力で挑戦することができます。

そして最も常北校に魅力を感じたところは、先輩と後輩、先生と生徒の信頼関係が築きやすく、すぐに打ち解けられるところです。1学年の人数が少ない分、学校行事などで他学年と関わる機会が増え、いつでも絆を深めることができます。そして、それをサポートし、生徒一人一人を理解してくれる先生がたくさんいるところも安心できます。先生方は、私たちの良き理解者であり、また何でも相談することができる存在でもあります。そのおかげで、学校生活の不安も解消でき、毎日元気に楽しく通うことができます。

このように、ご紹介した常北校の魅力はあくまでも私の視点からのものです。常北校の魅力はまだあります。是非、皆さんも入学して常北校の魅力を発見してみてください。

message



若菜 楓子さん(2年 双葉台中出身)

私が学校生活を過ごす中で、常北校の良いところを感じることを3つ紹介します。

まず1つ目は、常北校は少人数であるため、先生方が生徒一人一人をよく見てくれることです。授業中は分かりやすく教えてくれ、困っている時や迷っている時などは優しく丁寧に教えてくれます。このように、常北校には頼りになる先生がたくさんいるので、勉強への不安もなく、毎日楽しく学校生活を送ることができます。

2つ目は、部活動や学校行事が充実していることです。部活動では、顧問の先生からの指導を部員皆で教え合い、協力合って、真剣に取り組んでいます。特に、高校から新しい部活動に挑戦する人にとっては、顧問の先生や先輩も優しく教えてくれるので、初めてのことに挑戦しやすい環境です。さらに、常北校は毎月何らかの学校行事があるため、飽きることなく学校生活を過ごすことができます。その中でも、特に「ツール・ド・常北」が思い出に残る行事だといえます。これは、常北校のある城里町の自然を楽しみながら、友達と自転車に乗り、約35kmのルートを走破するものです。ゴールするまでは体力的にもきついものですが、友達と乗り越えたという達成感は一生涯の思い出になること間違いありません。

最後に3つ目として、常北校の生徒は元気に挨拶ができ、また全員が素直な心を持っていることです。学校では先生や他学年の生徒以外にも、来校者の方とすれ違った際は必ず元気に挨拶をしています。また、誰かが困っていたりすると学年に関係なく、すぐに声をかけ助けてくれます。

その他にも常北校にはたくさんの良さがあり、毎日楽しさに満ちあふれている学校です。是非、皆さんも常北校に来て一緒に学校生活を送ってみませんか？

message



秋山 弥生さん(1年 常北中出身)

常北校は「自然豊かな学校で、楽しく学びたい!」と思っている人にとってうってつけの学校だと思います。私からは、この常北校の魅力について紹介したいと思います。

まず最初に常北校は各学年1クラスという少ない人数の学校です。しかし、少人数で授業を受けられることで、分からないことをすぐに聞けたり、自分の理解を深めたりすることもできるため、学力の向上を目指す場所です。

次に常北校には豊富なイベントがあります。まだ1年生の私は経験していませんが、先輩方から聞く3年に1度の「文化祭」や「体育祭」は全校生徒から人気のイベントだそうです。この準備や練習にはとても時間がかかるそうですが、何かを作り上げる楽しさや、一緒に練習して何かができるようになる喜びは何ものにも代え難いと言っていました。こういったイベントが、最高に盛り上がり、最高の思い出になる秘訣は、常北校の生徒が個性豊かで元気いっぱいだからだと思います。また、先生方もとても優しく、面白い方々で、どんなことにも親身になって相談に乗ってもらえます。

この常北校で、一緒に青春を楽しみませんか？是非、常北校に来てください!

